

報道機関各社 様

担当：札幌市消費生活課

TEL 211-2245 FAX 218-5153

令和2年度 年末年始における生活関連商品の需給動向・価格見通しについて

札幌市では、生活に密着した食品や石油製品等の生活関連商品の価格の動向を的確に把握し、市民に情報提供するため、業界団体や事業者の協力を得て、年末年始における各商品の需給動向及び価格見通しに関する調査を行いましたので、その結果についてお知らせします。

記

1 協力を得た業界団体及び事業者

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| (1) 札幌みらい中央青果株式会社 | (5) (一社)北海道LPガス協会石狩支部 |
| (2) カネシメ高橋水産株式会社 | (6) ホクレン農業協同組合連合会 |
| (3) 札幌食肉卸業協会 | (7) 北海道製麺協同組合 |
| (4) 札幌地方石油業協同組合 | (8) 日糧製パン株式会社 |

2 調査時期

令和2年12月上旬

3 概要

(1) 青果物

調査対象の17品目中、安値・やや安値4品目、前年並み7品目、やや高値6品目となった。本年は台風の影響が少なく安定した出荷が見込まれるが、ごぼうや馬鈴薯などは、作付面積の減少や作況不良によりやや高値の傾向にある。

(2) 水産物

調査対象の14品目中、やや安値2品目、前年並み4品目、やや高値・高値が7品目、赤えびは産地により安値～高値の見込み。いかは供給量の落ち込みにより、高値傾向にある。水産物加工品は、味付数の子・いくらが高値傾向だが、飯寿司・昆布は、原料が上昇しているものの、製品価格は前年並みを見込んでいる。

(3) 畜産物

外食での需要が高い輸入鶏肉はやや安値の傾向だが、輸入豚肉・国産鶏肉は国内在庫量の影響を受け、やや高値になる見通し。

(4) その他食料品

鶏卵は、生産量の増加傾向により、やや安値の見込み。もち米、黒豆、ラーメン、小麦粉、パンは前年並み。生そばはやや安値だが、ゆで蕎麦はやや高値の見通し。

(5) 石油製品

灯油、レギュラーガソリン、軽油は新型コロナウイルス感染症による外出の自粛等の影響による需要の減少から安値となっており、プロパンガスは前年並みとなった。いずれも供給量は十分な量が確保されている。

令和2年度 年末年始における生活関連商品の価格見通し 一覧表

	安値	やや安値	前年並み	やや高値	高値
青果物	レタス	れんこん ほうれん草 きゅうり	にんじん 里いも みつば だいこん きゃべつ はくさい たまねぎ	みかん 生しいたけ ごぼう ばれいしょ 長ねぎ さつまいも	
水産物		はまち ほたて	飯寿司 こんぶ スモークサーモン 板かまぼこ	新巻さけ まぐろ	味付数の子 いくら いか たこ たらばがに
	赤えび※				→
畜産物		輸入鶏肉	国産牛肉 国産豚肉 羊肉 ロースハム	輸入牛肉 輸入豚肉 国産鶏肉	
その他 食料品		鶏卵	もち米 黒豆 ラーメン 小麦粉 パン		
		生そば※		→	
		そば粉※		→	
石油 製品	灯油 レギュラーガ ソリン 軽油		プロパンガス		

※ 価格見通しの用語基準

前年並み = 前年同期比±5%未満

やや安値・やや高値 = 前年同期比±5～15%未満

安値・高値 = 前年同期比±15%以上

※ 赤えびは産地により異なるため「安値～高値」

※ 生そばは「生そば」か「茹でそば」により異なるため「やや安値～やや高値」

※ そば粉は産地により異なるため「やや安値～やや高値」

令和2年度 年末年始における生活関連商品の需給・価格見通し

品目		価格見通し	需給動向
青	レタス	安値	全国的に高温や降雨等の影響はあったが、台風による被害もなく、生育は順調。一部産地は前倒しの生育となっており、出荷も順調である。
	れんこん	やや安値	前年は不作であったため、単価高となった。本年は平年並みの数量を見込んでおり、単価は昨年より2割程度安くなる予想。
	ほうれん草		関東圏に台風の影響はなく、順調な出荷を見込む。
	きゅうり		西南暖地(宮崎、高知)、関東(千葉)が中心の産地となる。本年に関しては台風等の被害がなく、順調な生育ではあるが、年末年始の需要期へ向け、天候・気温次第では需給バランスが崩れる可能性もあるが、平年並みを見込む。
果 物	にんじん	前年並み	関東・九州共に台風の影響を受けず生育は順調である。生育状況が前年と似ているため、前年並みの単価での推移を見込む。
	里いも		全国的に作付面積が減少しているものの、需要期に向けた出荷調整が始まり、年末に関しては昨年並みの入荷を見込む。
	みつば		納品需要が少ないため、荷動きは悪い。
	だいこん		昨年同様、安価での販売となる見込み。本州産は台風の影響もなく豊作の見込み。暖冬の予報のため、荷動きは良くないが、年末年始には多少単価が持ち直す予想。
	きゃべつ		入荷は順調な見込み。台風被害もなく、干ばつ傾向であるためやや小玉となっている。現状の安値推移は下旬から回復する見込み。主産地は愛知県、北海道。

令和2年度 年末年始における生活関連商品の需給・価格見通し

品目		価格見通し	需給動向
	はくさい	前年並み	同上。主産地は茨城県、栃木県、群馬県
	たまねぎ		全道的に作況が良く豊作傾向。前年並みの単価で推移する見込み。
青 果 物	みかん	やや高値	好天による生育の促進等により出荷が早まったため、年末に関しては若干の不足傾向になる予想。
	生しいたけ		以前ほどの生産量はないため供給量は減る見通し。昨年より単価高になる見込み。
	ごぼう		全道的に作付面積が減少している。作況もよくないため、安価で推移した昨年より高値で推移すると見込む。
	ばれいしょ		全道的な作付面積の減少と作況が良くないことから、出荷量は少なく、安価で推移した昨年より高値での推移を見込む。
	長ねぎ		天候不順の影響で生育は不良。入荷量は平年よりも少ない見込み。
	さつまいも		作付面積が微減し、作況も良好ではないため、高値での推移を見込む。

令和2年度 年末年始における生活関連商品の需給・価格見通し

品目		価格見通し	需給動向
水 産 物	はまち	やや安値	コロナウイルス感染症の影響で売れ行きが悪く、在庫は余剰気味。浜値も下げ傾向。
	ほたて		各浜で状況は違い、そこそこ水揚げはあるが、コロナウイルス感染症の影響で道内、道外ともに厳しい状況。
	飯寿司	前年並み	原料のハタハタ等は高値だが、製品に転嫁できず製品価格は前年並。
	こんぶ		浜値はやや高値だが、製品価格は前年並み。量販店等では前年並みの取扱いの見込み。
	スモークサーモン		原料価格は高めだが、製品は前年並みの価格で販売。
	板かまぼこ		コロナウイルス感染症の影響で量販店向け需要が伸びているが、原料価格は落ち着いており製品価格も前年並み。
	新巻さけ	やや高値	水揚げは昨年並ですが、浜値は高値で推移。需要は年々落ち込み気味だが、新巻の生産も少なく高値で推移しているため取扱い減少。
	まぐろ		生鮮は養殖本鮪主体で、ある程度安定していくと思われるが、冷凍は品薄感から若干高値に向かう見込み。
	味付数の子	高値	太平洋系のニシンが昨年の半分以下の漁獲で、ブラジル産は1/10の水揚げのため価格は高騰した。供給量が不足のため、より一層高騰している。
	いくら		海外産(ロシア・アメリカ産)が減産のため価格高騰。北海道産は水揚げは昨年並みだが、浜値は高値で推移したため製品も前年より高値となっている。

令和2年度 年末年始における生活関連商品の需給・価格見通し

品目		価格見通し	需給動向
水 産	いか	高値	北海道、特に日本海側は昨年の1/3しか水揚げが無く高値で推移。高値のため、扱い数量も激減している。
	たこ		昨夏から漁が少なく、この先も水揚げがあまり見込めないため価格は高めに推移していく見込み。扱い数量も若干減量する見込み。
	たらばがに		昨年は、ロシア産の入荷があったため価格は安定していたが、今年は入荷が少なく高値が続いている。
物	赤えび	安値 高値	ロシア産については飲食店向けが多いが、コロナウイルス感染症の影響で消費需要鈍く安値。アルゼンチン産については量販店向けが多いが、産地の漁獲減により高値。

令和2年度 年末年始における生活関連商品の需給・価格見通し

品目		価格見通し	需給動向
畜産	輸入鶏肉	やや安値	外食での使用割合が高いため、需要自体は強い訳ではなく、昨年よりやや安値となる。
	国産牛肉	前年並み	和牛、交雑牛に関しては外食産業の不振で価格は下がっているが、相場は前年並みに戻りつつある。国産牛は頭数の減少もあり、品不足になっており、価格は前年並みになっている。
	国産豚肉		内食需要で量販店の売上が軒並み堅調で、チルドでの豚の流通が順調に推移している。この動きは今後も続くと思われるので、前年並みになると思われる。
	羊肉		ラム、マトン、共に前年並みの推移になっている。国内の需要は落ちているが、海外の需要は落ちていない。
	ロースハム		原料である輸入豚に大きな相場の変動も無いため、前年並みの推移になる見込み。
物	輸入牛肉	やや高値	米国産等から日本向けの価格提示が昨年より高値となっており、仕入、販売価格も上昇の見込み。外食の動き次第だが、高値で推移の見込み。
	輸入豚肉		外食は不振だが、北米でのコロナによる生産減、EUの中国向け輸出増による輸入価格上昇によって、輸入量が減り、国内在庫が少ない為、高値での取引になっており、やや高値で推移すると思われる。
	国産鶏肉		量販店の販売好調で国内在庫はひっ迫している。年末年始は需要期という事もあり、価格の上昇は続くものと思われる。

令和2年度 年末年始における生活関連商品の需給・価格見通し

品目		価格見通し	需給動向
その他 の 食 料 品	鶏卵	やや安値	今年度の採卵鶏の飼養羽数は増加傾向にあり、生産量は増加すると予想。 一方、消費はコロナウイルス感染症の影響でスーパー・量販店需要は好調だが、それ以上に業務用の需要が低迷しており、相場は前年よりやや安値で推移する見通し。
	もち米	前年並み	本年、原料価格は5%未満の範囲で若干上昇しており、店頭価格に反映された場合においても5%を超えないものが多い見込み。
	黒豆		需給は均衡しており、2年産の作付面積は減少したものの平年を上回る収量が見込まれることから、需要に見合う生産量を確保できる見通し。安定供給を目的に価格条件を決めた契約栽培も増加しており、末端価格は前年と比較して大幅な変動はない見込み。
	ラーメン		輸入小麦のラーメンは前年並みで推移。
	小麦粉		小麦の国際相場は、潤沢な在庫見込みを背景に軟調に推移し、政府の小麦売渡価格は10月に引き下げられた。小麦粉価格は来年1月の改定に伴い若干値下がりする見込み。
	パン		消費者の生活様式や購買動向の変化を背景に、在宅消費向け製品の堅調な消費が見込まれる。
	生そば	やや安値 やや高値	生そばは天候が良く収穫が順調だったため、やや安値。茹でそばは、物流経費等の上昇により、やや高値
	そば粉		輸入蕎麦は天候が悪く収穫が伸びずやや高値。道内産蕎麦は天候が良く収穫が順調だったためやや安値

令和2年度 年末年始における生活関連商品の需給・価格見通し

品目		価格見通し	需給動向
石 油 製 品	灯油	安値	コロナウイルス感染症による外出の自粛など、需要の減少等により安値となっている。供給量は十分に確保されている。
	レギュラー ガソリン		同上
	軽油		同上
	プロパンガス	前年並み	輸入価格は上昇気味ではあるが、価格は前年並みの見込み。 供給量は十分に確保されており、供給不足になることは無い。